



keyaki

会社案内

代表者略歴



代表取締役CEO
木村 大樹



2020年、Keyaki Capital株式会社を設立、
代表取締役CEOに就任。

金融機関歴 **25**年

略歴

- 1999年、一橋大学卒業後、シティバンク銀行に入行
- 野村証券のニューヨーク拠点にて、グローバルマーケット本部に勤務
- パークレイズキャピタル証券の戦略投資営業部を経て、
2012年にシティグループ証券の年金ソリューション部長に就任
- 2015年にマッコーリーアセットマネジメント株式会社の運用部長に就任し、
その後、マッコーリー・インベストメント・マネジメント日本代表を兼任

当社概要

会社名	Keyaki Capital株式会社
登録番号	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3288号
本店	東京都中央区日本橋兜町9-1 兜町第2平和ビル6F
設立日	2020年8月
代表者	代表取締役CEO・木村 大樹
資本金	5,500万円
主要株主	創業メンバー、サイバーエージェント・キャピタル MA Financial Group（豪上場金融会社）他
加入協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

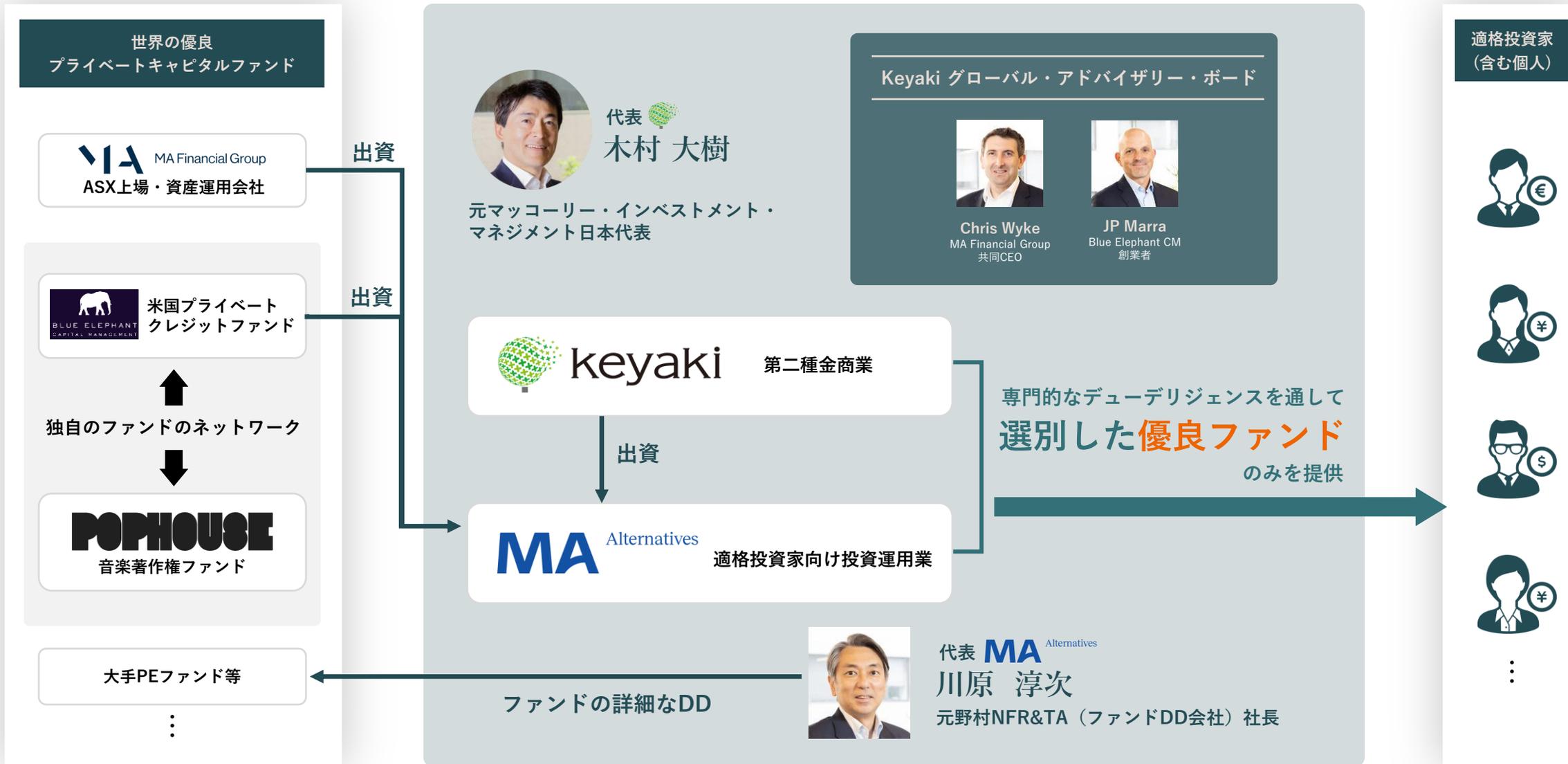


個人に公開されていない

世界の優良なプライベートアセット への投資機会を選別し

充実感と高揚感に満ちた投資体験

として提供する



音楽著作権に投資マネー

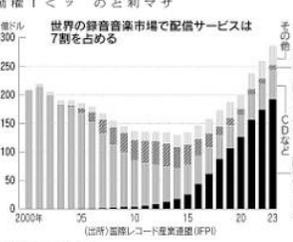
時期	売り手	金額(ドル)	買い手
21年	ポール・サイモン	2.5億	ソニー・ミュージック
21	レッド・ホット・ペッパーズ	1.4億	ヒプノシス・ソングス・ファンド
23	ジャスティン・ビーバー	2億以上	ヒプノシス・ソングス・キャピタル
	ケイティ・ペリー	2.25億	カーライル系
24	キッス	3億	ポップハウス

(注)金額は報道による推計値含む。敬称略
 音楽市場はデジタル化が進み、アーティストの収入が減少している。一方で、サブスクリプションサービスの普及により、音楽の消費量は増加している。この矛盾を解消するために、音楽著作権に投資するファンドが登場している。

市場規模3兆円に
 米10億ドルの楽曲売却が相次ぐ。ABBAの楽曲売却額は2億5000万ドルに達した。これは、音楽著作権に投資するファンドの出現を示している。音楽著作権は、アーティストの収入を確保するための重要な資産である。しかし、アーティストの収入が減少しているため、音楽著作権に投資するファンドが注目されている。

サブスク時代、収益予測しやすく 国内ファンでも登場

サブスクリプションサービスの普及により、音楽著作権の収益予測が容易になった。国内ファンも音楽著作権に投資するようになった。音楽著作権は、アーティストの収入を確保するための重要な資産である。しかし、アーティストの収入が減少しているため、音楽著作権に投資するファンドが注目されている。



ABBAメンバーでポップハウス創業者のビョルン氏(左)=AP

日本でも音楽著作権に投資するファンドが登場する。ケヤキ・キャピタル(東京・中央)は国内で資金を集めて海外の著作権投資ファンドに投資するファンドを20億~30億円規模で作り、5月に募集を始める予定だ。生命保険会社など機関投資家だけでなく「海外では10億円程度かかる最小投資単位を1000万円に小口化して、富裕層に投資機会を提供した」(木村大樹代表)という。

©日本経済新聞社 無断複製転載を禁止します。 許諾番号30099137 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

当資料は、ご参考のための情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の取引等を勧誘するものではなく、記載されている取引等の実現を保証するものでもありません。ここに記載されているデータ・意見等は、当社が信頼に足り且つ正確であると判断した公開情報その他当社が適法に入手した情報に基づき作成されたものではありませんが、当社はその正確性・確実性を保証するものではありません。また、ここに記載されている内容は、事前連絡なしに変更されることがありうる他、市場環境の変化や法制・会計制度・税制等の変更、前提としている個別具体的な事情の変更により影響を受けることがあります。当資料に記載された条件等はあくまでも仮定的なものであり、また当資料はかかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。当資料のご利用並びに取組みの最終決定に際しましては、ご判断でなされますよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士等にご相談の上でお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。なお、当資料の著作権は当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

金融商品取引に関する主なリスク

有価証券の引受、募集・売出・私募の取扱いについては、株式相場、為替相場等の変動および発行会社の財産の状況の変化等により、募集、売出し又は私募の延期又は中止を余儀なくされ、予定の資金調達が行えない可能性や売却代金が希望した額に満たないおそれがあります。また、有価証券の売買・デリバティブ取引等については、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動に伴い、有価証券等の価格又は価値が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

Keyaki Capital株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3288号
加入協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会